



香南市

4月より香南市地域支援課に配属となりました知花里菜です。地域支援課では移住支援や自治会の補助金、市営バス事業など様々な業務がありますが、私はその中で地域の盆踊り、結婚新生活支援補助金、川の清流保全や地域おこし協力隊などを担当しています。

香南市は桜やツツジ、紫陽花を見ることができ場所が身近にあり、綺麗な花に沢山触れて心癒されました。また、タケノコ掘り体験や四国カルストなどの遠方まで連れて行っていただき様々な景色を見ることができています。サークル活動も盛んなので、早速バドミントン部とウォーキング部に所属し、他の課の職員との交流と健康的な生活の両方を楽しませていただいています。

担当している盆踊りの本番が夏に控えており、これからさらに忙しくなりそうですが、ここでの経験を八重瀬町に戻っても活かせるように、交流職員として残り9ヶ月も励んでいきたいです！

ちばな りな



八重瀬町

4月より八重瀬町社会教育課に配属となりました赤松夕夏です。子ども会や青少年健全育成協議会等の担当をしております。6月には台風が上陸し、出勤停止となりました。香南市で防災対策課に勤めていた頃は、警報発令時には配備し、他の職員も出勤するため戸惑いましたが、実際に沖縄の台風を経験し、風の威力の違いとその危険性を感じました。

休日には、職員の皆さんに案内していただき、伊江島の新鮮やかなユリに癒され、民謡居酒屋では店内の一体感を感じ、船釣りでは船上で捌いてくださった新鮮で弾力のあるマグロをいただきました。この一年間、公私ともに経験を重ね、香南市に戻った際に魅力を伝えられるよう努めていきたいと思っています。

あかまつ ゆうか



八重瀬町の保こ小連携架け橋プログラムの取り組み



笑顔でスタート!
1年生の学校生活 ~スタートカリキュラム授業参観を行いました~

八重瀬町では、園と学校が連携し、新1年生が安心して学校生活を始められるよう4小学校で「スタートカリキュラム授業参観」を行いました。

授業で取り組んだことの例



安心できる環境の中で、自分から友達や先生に関わろうとする姿が見られました。



自分の考えを伝えたり聞いたりしながら、学びを楽しむ姿が見られました。



思い思いの色でこのぼりに色を塗りながら取り組む姿が見られました。



放課後に、園と小学校の先生方が語り合いながら「育ちや学び」について協議を深めました。

過ごす中で大切にしたいこと

入学直後の子どもたちは、期待や不安でいっぱいです。学校では、安心できる環境の中で、少しずつ「できた」「わかった」を積み重ねられるよう、次の3つの力を大切にしています。

<p>安心できること</p> <p>学校が楽しいと思える気持ちを育てます</p>	<p>やってみようとする</p> <p>自分から取り組む意欲を育てます</p>	<p>友達とつながること</p> <p>関わりの中で思いやりや協力する気持ちを育てます。</p>
---	--	---

先生方の声(参観後の感想より)

- 子どもたちが安心して過ごしている様子に成長を感じました。
- 園での経験が小学校の学びにつながっていることがよく分かりました。
- 子どもたちの言葉を大切にしている、子ども自身が「楽しかった」「わかった」という気持ちにつながっていることが分かりました。

- ◇ご家庭で大切にしたいこと
- 「行きます」「ありがとう」などの声掛けを大切に、安心できる毎日を支えましょう。
- お子さんの話を聞き「がんばったね」「楽しかったね」と気持ちを受け止めましょう。

《 お問い合わせ | 学校教育課(保こ小連携アドバイザー) | ☎098-998-7571 》